

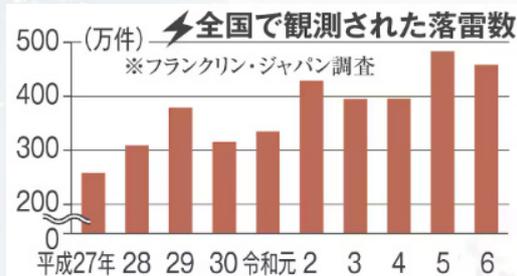
2025 年夏は記録的な災害リスク！電源対策は万全ですか？

今夏の天気予報

落雷

増える落雷、
10 年で 1.7 倍に **6-9 月が特に多発**

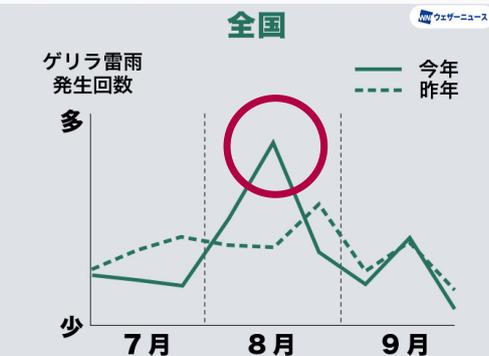
<https://www.sankei.com/article/20250610-JCLUJ35YRVJ7NMLJLVC5R26ATL4/>



ゲリラ豪雨

今年のゲリラ雷雨総発生回数は
約 7.8 万回予想、**ピークは 8 月中旬**

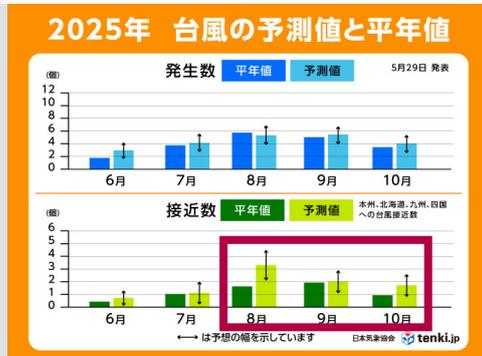
<https://weathernews.jp/news/202506/300156/>



台風

台風は平年並みに発生しますが
8-10 月は日本への接近が増える見込み

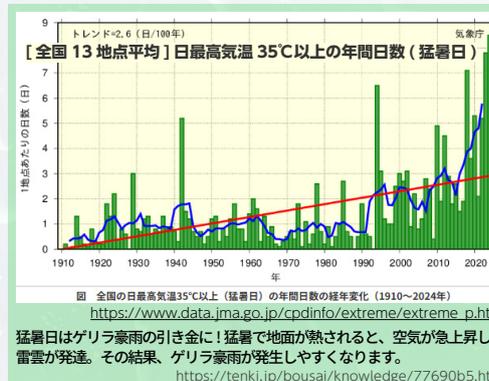
<https://weather-jwa.jp/news/topics/post5832>



雷注意報 月ごとの件数(全国) 2012年~2025年6月



https://tenki.jp/suppl/d_tokuno/2025/06/25/32655.html



一部エリアでの電力需給課題

近年の気候変動により夏季の電力需要は構造的に高まっており、老朽化した火力発電所など供給側のリスクもあって、安定供給には注意が必要です。2025 年度夏の予備率は全エリアで最低限の 3% を確保していますが、東京や九州では停電リスクを示す EUE が目標を上回っており、今後も高需要期に向けて供給力の確保が求められます。

<https://www.lepc.or.jp/pr/news/kaiken/202506.html>

EUE とは: Expected Unserved Energy の略で、各エリア供給力、他のエリアからの連系線効果も考慮の上で、需要変動や計画外停止が発生した際の停電期待量

雷・ゲリラ豪雨・台風・猛暑などの
気象リスクによって発生する電気トラブル

「停電・瞬低、過電流・過電圧」 に対して APC の UPS が提供できる対策

電気トラブル	電源トラブルによる データ損失	通信機器の中断による ネットワークの切断	機器の損傷 (過電流・過電圧)
気象リスクに 対する UPS の役割	バッテリーバックアップ 機能により、一定時間 電力供給を継続	ネットワーク機器に 電力供給し、通信を維持	サージ保護で雷・過電圧から 機器を守り、AVR 機能で 不安定な電圧でも安定供給

2025 年夏季災害に伴う電源トラブルのリスク & 電源対策カレンダー

月	7 月	8 月	9 月
天気予報と季節イベントに伴う主要リスク	<ul style="list-style-type: none"> 記録的猛暑による機器過熱シャットダウン ゲリラ雷雨約 2.5 万回予想 (7~9 月で約 7.8 万回) 梅雨末期の集中豪雨・データ損失・ファイル破壊 極端な高温時の電力需要ピーク時瞬低・停電 システムダウンによる業務停止 ネットワーク通信の途絶/取引先・顧客への影響 	<ul style="list-style-type: none"> 猛暑ピーク・ダブル高気圧発生 ゲリラ雷雨・落雷害の約 30% が 8 月に集中 台風シーズン本格化で台風接近数増加 (夏前半から多発予測) お盆長期連休中の無人運転リスク 	<ul style="list-style-type: none"> 厳しい残暑継続 (全国的に平年より高温) 2 年先長期予測でも残暑が厳しい 台風シーズン継続 残暑による電力需要増
電源対策	<p>UPS 本体</p> <p>極端高温対策 (40°C 対応必須) / 高温環境下での UPS 動作確認</p> <p>バッテリー (交換・拡張)</p> <p>高温による劣化リスクを考慮し、状態確認・予備バッテリーの準備</p> <p>PowerChute (自動シャットダウン / 監視)</p> <p>雷サージ対策として、シャットダウン設定の見直し</p>	<p>UPS 本体</p> <p>猛暑ピークに備えた冷却対策 / 通気確認</p> <p>PowerChute (自動シャットダウン・監視)</p> <p>無人期間中のリモート監視強化</p> <p>サービス保証関連</p> <p>長期休暇中のトラブル対応に備え、オンサイト保証の有無を確認</p>	<p>UPS 本体</p> <p>長期間の高温に耐える運用体制の維持</p> <p>バッテリー (交換・拡張)</p> <p>残暑期間延長に備えたバッテリー準備</p> <p>拡張バッテリーの導入検討 (電力需要増に対応)</p> <p>サービス保証関連</p> <p>台風シーズン継続に備え、迅速な対応が可能な保証プランの見直し</p>

APC UPS で実現する夏の万全な停電・災害対策

なぜ APC の UPS ?

1. 信頼性と実績：世界中の企業で採用される実績と安定した電力供給
2. 豊富なラインアップと拡張性：家庭用からデータセンター向けまで、幅広いニーズに対応
3. 環境に配慮した設計：高効率・長寿命・リサイクル対応で、環境負荷を低減し企業のサステナビリティに貢献



シュナイダーエレクトリックは、株式会社 BCN が主催する「BCN AWARD 2025」(1月20日発表)のUPS(無停電電源装置)部門において最優秀賞を受賞しました。今回で10年連続16回目の受賞となります。

参照：
https://www.bcnaward.jp/award/section/detail/contents_type=192

用途別推奨機種

テレワーク&家庭の電子機器をカバーしたい方

ES シリーズ：基本的な停電・雷サージ対策

- ・複数のコンセント ラインナップ：
BE425M-JP(E)(425VA/255W)
- ・小型で軽量 BE550M1-JP(E)(550VA/330W)
- ・壁面取り付け可能 BE750M2-JP(E)(750VA/450W)



バックアップ機器：
 デスクトップ PC / セキュリティカメラ / WiFi ルーター / 録画用 HDD など

オフィスでのサーバー・NAS に接続したい方

Smart-UPS SMT シリーズ：

ネットワーク監視対応

- ・ネットワークベース*でのUPS管理
- ・電力費用を低減するグリーンモード搭載
- ・商用電源と互換性の高い負荷を提供する正弦波出力



*別売カード (AP9640J または AP9641J) が必要

ラインナップ：

SMT500J(E)(500VA/360W)・SMT750J(E)(750VA/500W)
 SMT1000J(E)(1000VA/670W)
 SMT1500J(E)(5-20P プラグへ変更時 1500VA | 標準時 1200VA/980W)

バックアップ機器：サーバー / NAS など

電源の安定性を求めるさまざまな現場の方

RS シリーズ：サージ保護の充実

- ・自動電圧調整機能付き
- ・正弦波出力で PFC* 電源搭載の機器に対応
- ・電源サージ+ネットワークサージ保護



PFC 電源：力率改善回路を内蔵した電源装置のこと。電流と電圧の波形を揃える (= 力率を高める)

ラインナップ：

BR400S-JP(E)(400VA/240W)・BR550S-JP(E)(550VA/330W)
 BR1000S-JP(E)(1000VA/600W)・BR1200S-JP(E)(1200VA/720W)

バックアップ機器：自動釣銭機 / POS 端末
 ネットワーク監視カメラ用 PoE スイッチ / NAS / ゲーミング PC など

IT・産業など重要機器の電源をバックアップしたい方

Smart-UPS SRT シリーズ：

常時インバータ方式で産業機器を守る高信頼 UPS

- ・常時インバータ給電で切替時間ゼロ
- ・拡張バッテリーパックを最大 10 台接続し
バックアップ時間の延長に対応
- ・力率 0.9 の高い電力密度*



ラインナップ：

SRT1000XLJ(1000VA/900W)
 SRT1500XLJ(1200VA/1050W)
 SRT2400XLJ(2400VA/2160W)

*入力プラグ変更時：SRT1500XLJ(1500VA / 1350W)

バックアップ機器：

長時間稼働が求められるネットワーク基盤
 PCL 制御装置 / 産業用 PC
 エッジコンピューターなど

お盆長期連休前 緊急対策チェック

既存 UPS ユーザー向けメンテナンスチェック

- UPS バッテリー交換 (使用 3 年以上は要交換)
- バッテリー容量 50% 以下の場合には即交換
- UPS 本体の動作ランプにエラー表示がある
- お盆期間中の緊急連絡先を社内共有または UPS 管理システムに登録
- データバックアップを最新状態に更新
- UPS が設置されている環境温度が 40℃ を超えないよう確認



※必要に応じて冷却対策を実施

新規導入検討チェック (3 つ以上該当で UPS 導入を強く推奨！)

- 現在 UPS を導入していない
- 過去 1 年間で停電・瞬低による業務停止を経験
- 重要データ / システムが電源トラブルで影響を受けるリスクがある
- お盆期間中も無人でシステム稼働予定
- 室温が 35℃ 以上になる環境で PC・サーバーを使用
- 落雷の多い地域で電子機器を運用
- 電源トラブル時の復旧に時間がかかる



UPS 買替プログラム (Trade-UPS)

UPS 買替プログラム「Trade-UPS」は対象となる APC ブランド製品を新規にご購入いただくと今まで使用していた UPS を無料で引き取りするプログラムです。APC 製はもちろん、他社製の UPS も引き取りいたします。

Trade-UPS

①対象となる APC の UPS を購入

②購入製品の登録サイト ClubAPC または PartnerClubAPC* にて UPS の製品ユーザー保証登録を実施

③使用済み UPS 製品を送料無料でお引き取り
 ※ご購入から 3 か月間有効



*詳細はメーカーサイトのサポートページをご覧ください。

シュナイダーエレクトリックのリサイクルおよび回収プログラム

廃棄電子機器は、急増している廃棄物の一つで、効率的な回収リサイクルが求められています。シュナイダーエレクトリックでは、環境に配慮した製品回収プログラムを提供し、製品寿命終了時の管理指示 (EOLI) を案内しています。

シュナイダーエレクトリックのリサイクルおよび回収プログラム
 使用済み製品 (UPS / アクセサリー / 鉛蓄電池 / リチウムバッテリー / ラック / PDU など) の回収が可能になり、回収場所も 8 か所 (神奈川 / 静岡 / 愛知 / 大阪 / 広島 / 宮崎 / 石川 / 宮城) に増えました。
 (送料はお客様ご負担となります)

詳しくはこちら：
<https://www.se.com/jp/ja/work/support/product-support/recycling-options.jsp>

販売店

シュナイダーエレクトリック株式会社
 〒108-0023 東京都港区芝浦2-15-6 オア-ゼ芝浦MJビル
 WEB サポート：
<https://www.se.com/jp/ja/work/support/customer-care/contact-schneider-electric.jsp>
 ©Schneider Electric. All Rights Reserved.
 Life Is On Schneider Electric is a trademark and the property of Schneider Electric SE, its subsidiaries and affiliated companies. APC-NEWS 2025.07

Life Is On

Schneider Electric